



### ●女子高等師範學校

本年の入學生

本年の應募人員總計六百六十三名内文科に二百四十四名理科に三百九名技藝科に百十名而して先月十二日入學を許可せられたる者は文科に二十三名理科に二十六名技藝科に二十六名なり。尙、先月二十九日には家事專修科 二十五名の入學許可式

を舉行したりといふ。

### 職員員の異動

新學期になりて多少職員員の異動を見る。福井縣師範學校教諭近藤耕藏氏は助教授として來任本校及高等女學校に理科の教授を擔當する事となり、東京府立第一高女教諭森喜一氏囑托として本校の圖書を教授せられ、小學校には中村訓導市内小學校に轉し代つて新潟師範附屬訓導前田れん子及佐賀縣師範附屬訓導小出未吉氏來任、幼稚園には岡山師範保姆田邊春子來任せられたり。

### 郊遊會と運動會

先月三十日土曜日、本校生徒の郊遊會を千葉縣中山寺に開きぬ。本月五日には附屬小學校の運動會は大久保に行はるべく、尙十五日頃には高等女學校の運動會は東

京高師附屬中學校構内に開かるべしと聞けり。

### ●保母養成所

在仙臺の春日えつ、立花せん二氏の發起にて同地師範學校内に保母養成所を設置し、幼稚園保母たらんとする者及一般婦女に育児、保育の方法を知らしめんと目的にて、本年一月より開所せしが、現在生徒は二十七八名にして、内十七八名は保母の資格を得て、來る七月卒業の上、それ々各地へ赴任する事となるべしと、目下適良保母缺乏の際に當り、此事あるはまことに喜ぶべきことなり。因に同所修業年限は六ヶ月、生徒は高等小學校卒業の者より取り、學科は教育、保育、育児、恩物取扱方、手藝、唱歌、遊戲なり。

## 會 報

### 第九總會

先月二十一日、午後一時半、女子高等師範附屬幼稚園に於て、本會第九總會を開會せり、當日は、高嶺會長先月來病氣のため出席せられず、中村主幹代つて、開會の辭を述べ、次ぎて黒田教授壇、先づ歐米フロエベル會の狀況及事業を述べて本會の遂行すべき事業につきて、有益なる忠言を與へられたり、(次號掲載)夫より會務の報告、唱歌等に移り、次ぎて、東京盲啞學校長小西信八君の盲啞教育の起元につきて有益なる演説あり(本號掲載)終りて幹事投票ありて休憩、此間、参考品、成績品の展覽をなし、夫より庭園に出で、テニス、輪投其他思ひ々の遊戲をなし、尙、當日は

庭園二ヶ所に休憩所を設け、團子、菓子等を備

へおきたれば、各好む所につきて休息談話に時を

過し和氣霽々の間に散會せり。

尙當日の來會者は客員招待員等を合はせ百二十名

計りなりき。

幹事改選の結果、野口、田中よさ、山下、雨森、

小關の五氏當選せられしが、田中、山下の二氏辭

任につき次點者、和田、武井の兩氏登任したり。

自明治三十六年四月會務報告  
至同三十七年三月

一當年度内に遂行せし事項は左の如し

一總會 一回

一常會 四回

一組合會 七回

一幹事會 五回

一雜誌發行 十二回

右組合會は幼児發育研究組合にして會員十九名毎月一回開  
會文學士松本孝次郎氏情緒、催眠術と兒童との關係、兒童  
の個性及愛國心の諸題に就て講話ありたり

一會員 總數 七百二十九人 三月未開

内

在京會員 二百八十五人

地方會員 四百四十四人

入會

兵庫縣武庫郡御影町郡家村

山口縣吉敷郡糸米倉増安一方

本郷區西片町一〇に廿六川井方

麻布區三軒家町一九

全區島居坂五吉住方

北海道札幌區北一條東三ノ二

北海道札幌區南一條西四ノ五

香川縣三豐郡觀音寺町幼稚園

神田區表神保町二

麹町區宮士見町一ノ一

東京市養育院小學校教員

豐多摩郡淀橋裁判所内

七十六

柳澤てる

右紹介中原ふく

奥田誠一

右紹介小谷野千代

坂元つや

右紹介佐々木はる

右紹介吉幾江

松本菊次郎

右紹介淺岡はま

吉岡美馬

右紹介大西永太郎

津坂クニ

右紹介菊地徳次郎

山田ます

右紹介岡仁三郎

松浦しな

女子高等師範學校

全

全

全

仙臺市北四番町五

轉居

仙臺市元常盤町九

島根縣女子師範學校

福島縣相馬郡中村

香川縣師範學校附屬幼稚園

安藝國宇品港向字品二六九一

佐賀縣高等女學校

岡山縣津山高女學校

愛知縣立高等女學校

兵庫縣女子師範學校

長野縣高等女學校

秋田市高等女學校

山口縣高等女學校

福井縣高等女學校

島根縣女子師範學校

右事務所申込

井村しげ

齋藤のぶ

三輪もと

高松 幾代

右紹介内田たね

原ちかじ

右紹介立花せん

島つね子

宮村順

野崎しも

中川よね

高野わさ

山本つる

宮地ますほ

厚見幸

立野たがえ

薄岡たか

赤間よね

岩瀬かよ

村田きぬ

石津まつよ

船水やすえ

靜岡縣松高女學校

愛媛縣今治高等女學校

岐阜縣岐阜高等女學校

愛媛縣宇和島高等女學校

鹿兒島市高等女學校

和泉園堺市高等女學校

熊本縣八代高等女學校

山梨縣中巨摩郡玉幡村新海榮太郎方

牛込區矢來町五三

麵町區元園町一ノ二五

小石川柳町廿四水野地内樋口方

麵町平河町六ノ二

山形縣女子師範學校

福岡縣按手郡劔高等小學校

麻布區我善坊町四九

日本橋區濱町一ノ二養徳幼稚園

牛込區原町三ノ五三

橫濱市平沼仲町一ノ六

山口縣下關實業補習學校

四谷區傳馬町一

牛込區新小川町二ノ一

牛込區東五軒町五四

高田ます

柏木ふさ

安藤貞

木村寅枝

藤岡とき

根來まさ衛

安東てい

高橋さき

龜岡伸

鈴木たけ

石川ふさ

奥野まさ

箱つね

宗秀馬

近藤ハヤ

片桐くさ

中桐確太郎

佐藤藤

阿部つる

土川五郎

小岩えい

田村和子

會員逝去



六〇	六〇	九〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	四〇	一〇〇	一〇〇	五〇	三〇	五〇	六〇	三〇	六〇	三〇	五〇	三〇	五〇	三〇	五〇	四〇	五〇
三六、一〇—三七、三	三六、一〇—三七、三	三六、七—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三五、八	三六、一一—三七、三	三七、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三七、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三七、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三七、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三七、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三五、一一—三六、四
猪俣みさを	三須とし	岩崎たつ	川島庄一郎	山田やを	柴田ちた	近木とし	大和田りやう	大友のふ	岩川ひさ	松本はな	内藤いね	中桐確太郎	小岩えい	鳥居シク	木村一千代	高木基	前野とき	佐藤つや	今井つな	中島行徳	永田かい	吉田こう	櫻井光華	

五〇	四〇	五〇	五〇	五〇	三〇	五〇	五〇	一〇〇	一〇〇	五〇	九〇	四〇	三〇	四〇	三〇	四〇	四〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇	五〇
三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三七、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、四—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、四—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三七、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三七、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三	三六、一一—三七、三
佐藤むめ	岡田千代	小谷野かね	伊藤真勝	古市幸	古市幸	金子きた	横田けい	石井國次	竹澤さと	寺尾きく	利光しづ	小関すて	吉田しう	尾立とみ	安西せい	津原ちか	大竹みさを	野澤あい	高橋しげ	廣瀬みつ	安達かつ	岡山秀吉	

